

【ぶらちな児童デイ】 令和3年度 自己評価表

回答者:11名 回答率:91%

令和3年 3月 20日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	コメント
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	1	0	法令を順守し、定員にとって適切なスペースを確保している。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	4	0	職員の配置数については、状況に応じて適切に対処できた
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2	0	バリアフリーになってはいるが、利用児童の状態に応じ、随時見直しを図っていく
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	11	0	0	毎月ほぼ全職員が参加する会議を開き、PDCAサイクルに則り目標設定と振り返りを行い、業務の改善と職員の意識向上に努めている
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	0	0	保護者向け評価アンケートを実施し、ご意見やご意向をもとに、業務の改善やサービス品質の向上に努めている
	⑥ この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	0	0	インターネット上で公開している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	3	3	今年度中には第三者評価の実施を実現させ、評価の結果を業務改善につなげたい
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	1	0	毎月資質向上(スキルアップ)のための研修等を実施している。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	0	保護者との密接なやり取りを重ねてアセスメントを行い、モニタリングを経て課題等を分析して計画を作成している
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	1	0	個々の障がいに応じたアセスメントツールを使用できるよう検討していく
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	1	0	日々ミーティングで意見交換をしたり、毎月、毎週プログラムの内容を立案、見直しを実施している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	0	0	固定化しないように職員間で協議して子ども全員が楽しめるように配慮している
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	0	0	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を検討し、支援している
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1	0	保護者のご意向に沿った個別活動を行い、その日の利用児童が全員そろう後半に日替わりの集団活動を行い、個別・集団両活動を組み合わせた計画を作成している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	0	支援開始前には活動内容等を職員間で打ち合わせ、支援内容や役割分担を確認している
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	1	0	支援終了後には、打ち合わせで気付き等を職員全体で情報共有している
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	0	0	児童の経過記録や業務日誌、ヒヤリハット等に記録し、改善につなげている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0	0	2回/年モニタリングを行い、見直しを行っている
その他	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	1	0	自立に向けての支援や創作活動、高齢者との交流、地域との交流を深め、支援を行っている
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	0	0	児童発達支援管理責任者や管理者がサービス担当者会議に出席している
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11	0	0	職員全体で毎朝学校関連の情報共有を徹底している
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	2	0	現在医療的ケアが必要な子どもはいない

【ぶらちな児童デイ】 令和3年度 自己評価表

回答者:11名 回答率:91%

令和3年 3月 20日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	コメント
関係機関や保護者との連携	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	11	0	0	児童発達支援ネットワークをはじめ、児童発達支援事業所と連携、情報共有し、相互理解に努めている
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	11	0	0	今後障害福祉サービス事業所からの情報提供要請があれば行っていく(これまでは保護者や学校が対象だった)
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	0	0	児童発達支援センターや発達障害者支援センター主催の研修に参加し、出席できなかった職員には参加した職員から説明報告を施し情報共有に努めている
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	5	近隣の児童館などに、ペットボトルのキャップを持って行ったり、近隣の学校にはベルマークを集め、持っていく活動を行っている
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	4	0	積極的に参加し、地域の同事業所との連携や情報交換を行っている。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	0	送迎時、面談、連絡帳などで、最近ではSNS等も活用して、子どもの状況や課題等を丁寧かつ綿密にお伝えするよう努めている
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9	2	0	ペアレントトレーニングを実施しているが、さらに良い効果が発揮できるよう研鑽を重ねていく
保護者への説明責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	0	0	契約時、更新や改正時にお伝えしている
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	0	0	送迎時や連絡帳のみならず、SNSを活用して迅速なサポート及び支援を実施している
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	5	0	父母の会(保護者会)を実施できておらず、本年前半に実施すべく準備中
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0	苦情についての対応の体制整備については、利用契約書・重要事項説明書に記載し周知をしている。苦情があった場合には速やかに対応して信頼を維持していくよう努力を行っている
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	0	毎月活動内容のトピックスや連絡事項を紙とホームページ上で発信している
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	11	0	0	個人情報の記載がある書類などは、鍵付書棚で管理し、管理責任者が適切に管理している
	㊀ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	0	日々の変化、気が付いたこと等を発達、成長のための情報として丁寧に伝えていくよう努めている
非常時等の対応	㊁ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	5	0	開催に向け、計画、運営方法等を衛生面に配慮した形で創案していく
	㊂ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	0	0	マニュアル類は常に最新の情報を取り込み改訂し、最新情報を職員の会議にて伝達している。またいつでも確認できるよう工夫している。今後は保護者に向けてWeb等利用して周知していくことを検討していく
	㊃ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	1	0	昨年に続き近隣消防署と協力した避難・消火等の訓練ができなかったが、内部のみで訓練研修を実施した。保護者向けにより分かりやすい情報発信を検討していきたい
	㊄ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	0	「虐待防止」の勉強会の定期開催実施や外部講師を招いての研修、地域ネットワークの講習会への参加等適切な対応ができるようにしている
	㊅ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	0	0	これまで身体拘束のケースはないが、今後やむを得ず身体拘束の必要性が考えられる場合、法人内での検討委員会に諮り、さらに保護者にご理解をいただいた上で放課後等デイサービス計画に記載する
	㊆ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	0	0	食物アレルギーのある子どもは現在いないが、随時、ヒアリングと観察を行い、医師の相談のもとヒアリングと観察を行い、医師の相談のもと対応する。また宗教上の配慮が必要なケースも保護者と相談して対応している
㊇ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	0	積極的にヒヤリハット報告書の作成・提出を職員に奨励しており、事例集を職員間で回覧することで情報共有やリスク回避に役立っている	